築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）の検討状況について

令和8年11月
中　央　区

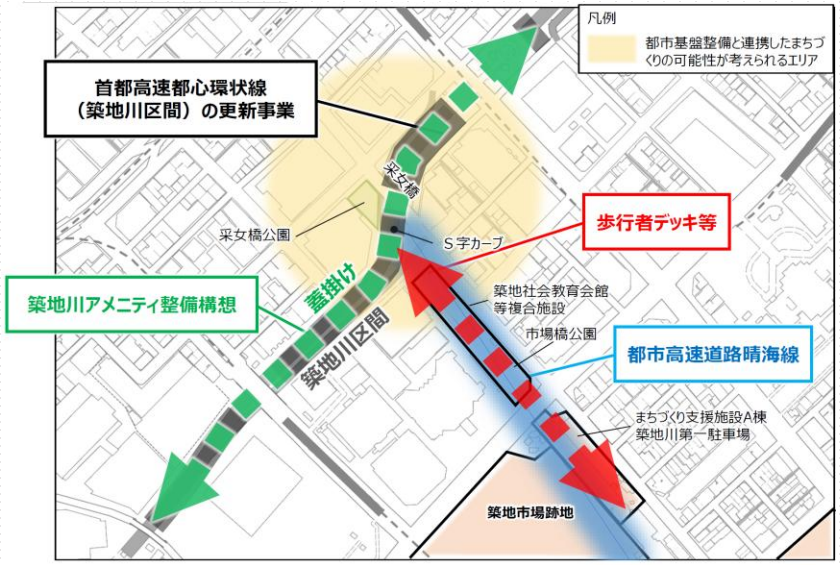
1 「築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）」検討会の概要

⑴ 目的

・築地及び東銀座において、都市基盤整備事業の段階的な進展を見据え、各事業の整備手順、各事業と連携したまちの将来のイメージ等について検討を行う。

⑵ 対象とする主な都市基盤整備（右図のとおり）

・首都高速都心環状線(築地川区間)の更新事業
・都市高速道路晴海線
・築地川アメニティ整備構想
・歩行者デッキ等



地理院地図Vector(国土地理院)を加工して作成

⑶ 構成員

中央区、東京都、首都高速道路株式会社
国土交通省（オブザーバー）

⑷ 各回の検討会の議題

① 第1回（令和8年5月29日(金)開催）

・検討会の設置について、検討の進め方、築地・東銀座の現状と課題の確認　等

② 第2回（令和8年10月9日(金)開催）

・各都市基盤の検討状況の共有、都市基盤整備方針の骨子の確認　等

2 築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）の骨子

・別紙1のとおり

3 今後のスケジュール（予定）

令和9年 2月 都市基盤整備方針（案）の策定、公表
3月 都市基盤整備方針の策定

4 （参考）築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備の検討状況

都市基盤整備	現在の検討状況
首都高速都心環状線（築地川区間）の更新事業	首都高速道路株式会社が、長期的な安全性の確保を目的とした耐久性の高い擁壁への更新を検討中。また、擁壁更新とあわせた線形の改良を計画しており、地権者との情報共有など連携を図りながら、都市高速道路晴海線との接続を考慮し、線形の検討を進めている。
都市高速道路晴海線の延伸計画	東京都が、首都高速道路株式会社と協定を締結し、調査・設計を実施しており、ルートや道路構造（歩行者デッキとの調整を含む）、首都高速都心環状線（築地川区間）との接続形態、出入口の必要性などの検討を進めている。
歩行者デッキ等	区有地を活用して整備する歩行者デッキ及びその下部に整備する公共施設等について、都市高速道路晴海線や首都高速都心環状線（築地川区間）更新事業と整合を図りながら、構造及び施工方法に関する概略検討を進めている。
築地川アメニティ整備構想	首都高速都心環状線（築地川区間）の上部空間を活用した新たなアメニティ空間の創出を図るため、上部空間の活用に必要となる構造及び施工方法の検討を進めている。

5 （参考）都市高速道路晴海線の延伸に対する区の意見

・別紙2のとおり

※(参考)は、本方針の検討とは別に、関連する都市基盤整備の検討状況等を記載

築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）の骨子

別紙1

1.方針の概要

（1）方針の目的

築地及び東銀座においては、首都高速都心環状線（築地川区間）の更新事業、都市高速道路晴海線の延伸計画、築地川アメニティ整備構想及び歩行者デッキ等の整備構想（以下「各事業」という。）等、複数の都市基盤整備の検討が進められている。

また、築地市場跡地開発をはじめとした複数の開発事業が進展するなか、増加する来街者に対応しながら快適で良好な歩行者の回遊動線を形成していくことが一層求められている。

こうした状況を踏まえ、各事業を段階的に整備していくには、長期的かつ広域的な視点で、都市基盤の充実・強化などの方向性を定め、まちづくりと連携した取り組みを計画的に進めていく必要がある。

このため、各事業の整備手順、各事業と連携したまちの将来のイメージ等を共有し、魅力的で一体的な都市基盤整備を図るため、「築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）」を策定する。

（2）方針の位置づけ

築地及び東銀座における都市基盤整備について、周辺のまちづくりと連携して実現化するための方針として位置付ける。

国、都、区の上位計画等

↓

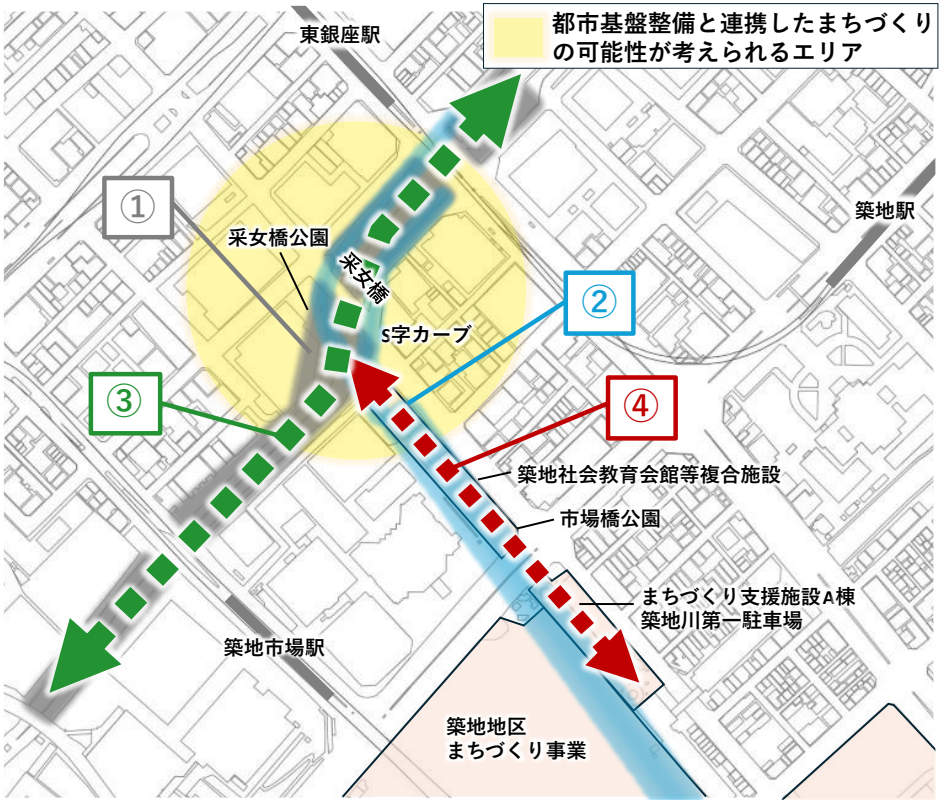
築地・東銀座における都市基盤整備方針（仮称）

↓

具体的な都市基盤整備・まちづくり

2．対象とする主な都市基盤

①首都高都心環状線（築地川区間）の更新事業
②都市高速道路晴海線の延伸
③築地川アメニティ整備構想
④歩行者デッキ等



地理院地図（国土地理院）を加工して作成

3．方針に掲載する内容

・築地・東銀座の現状と課題
・都市基盤整備の整備ステップ
・各都市基盤整備後のまちの将来イメージ
・実現に向けた検討事項・今後の進め方

※当資料に掲載している内容は検討中であり、今後の検討により変更となる場合があります。

都市高速道路晴海線の延伸に対する区の意見について

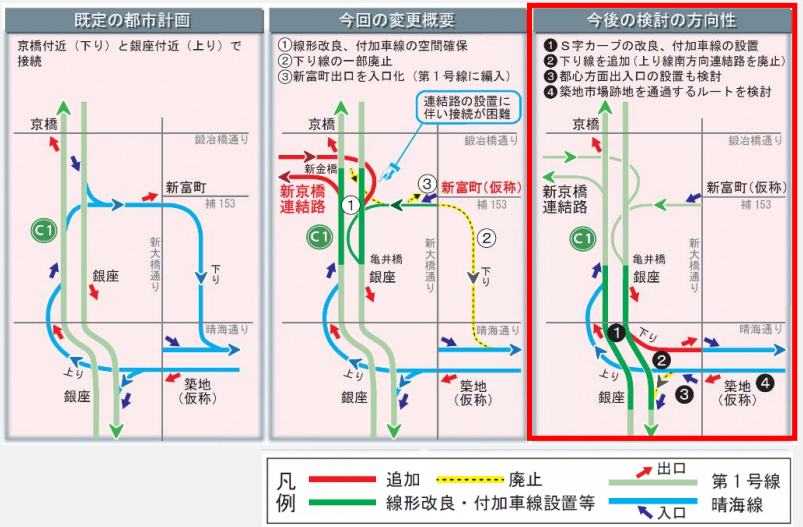
別紙２

１　都市高速道路晴海線の計画に関する公表内容の概要

○ 築地川区間と晴海線の計画見直しの方向性

・今後、周辺のまちづくりと連携し、首都高都心環状線(築地川区間)（以下「築地川区間」という。）と都市高速道路晴海線（以下「晴海線」という。）の都市計画を見直す。

・築地川区間のＳ字カーブの改良を検討している銀座付近に接続位置を集約し、築地川区間の北側のみとの行き来が可能な接続形態とする。あわせて、築地川区間の分合流部において付加車線を設置する。



出典：東京都市計画道路都市高速道路第１号線等の変更案及び環境影響評価書案のあらまし　－首都高速都心環状線　新京橋連結路（地下）の新設－（令和４年１２月　東京都、首都高速道株式会社）

○ 関連するインフラの整備

・晴海線の既定の都市計画の見直しにおいて、築地市場跡地を通過するルートの検討を進めている。

・臨海方面に加え、都心方面の出入口の設置を検討することとしている。都心方面からの出口（１か所）については築地市場跡地内、その他の出入口（２か所）については、新大橋通りへの接続を検討している。



出典：築地地区まちづくり事業 事業者募集要項（令和４年１１月　東京都）

都市高速道路晴海線の延伸に対する区の意見について

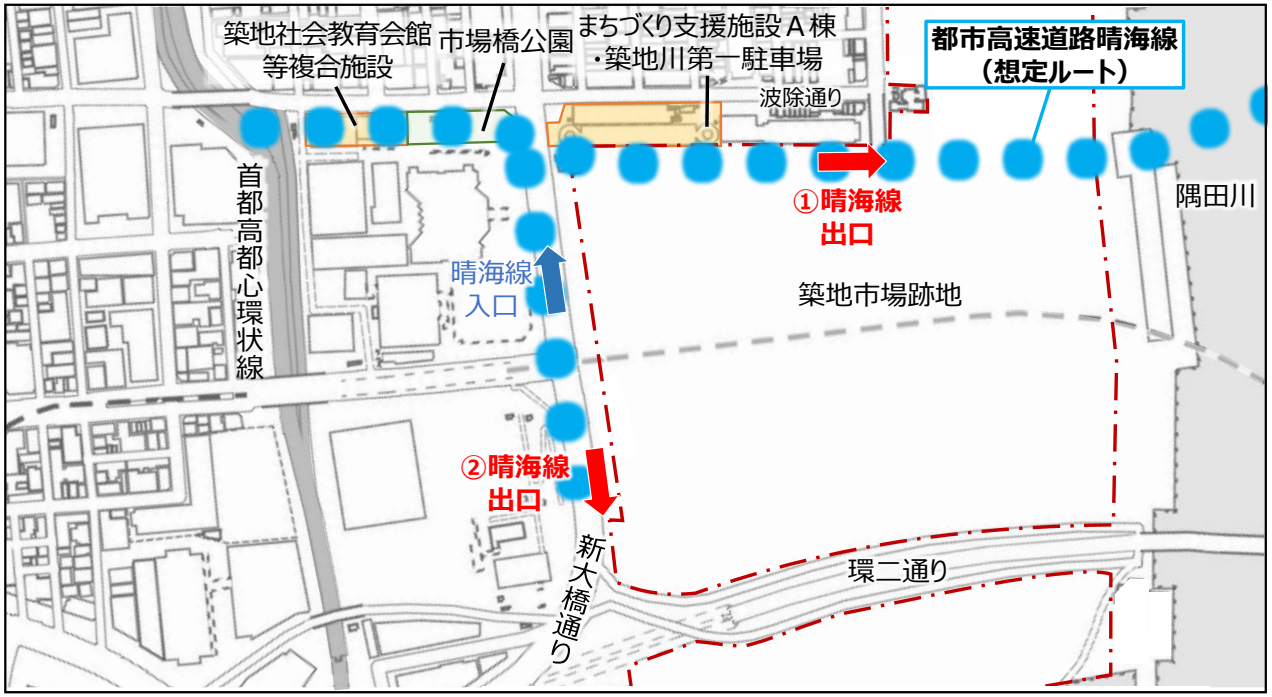
２　都市高速道路晴海線の延伸に対する区の意見

・都市高速道路晴海線の延伸については、新京橋連結路と連続したネットワークを形成することで、都心と湾岸線の相互アクセスが可能になると認識するものの、出入口の計画については詳細なデータや地域への影響等を、現在東京都が検討中

・区としては、地元の意見を踏まえ、特に以下の事項について引き続き調整が必要と認識

①　都心方面からの出口については、設置しないこと

②　臨海方面からの出口についてやむを得ず設置が必要な場合は、地域への影響が最小限となるような計画とすること



【公表資料を踏まえた都市高速道路晴海線の想定ルートと出入口の平面イメージ】

地理院地図Vector(国土地理院)を加工して作成　　※平面イメージは中央区の想定であり、確定しているものではありません。